

課題名：肥満を基盤とした小児生活習慣病の実態調査研究

1. 研究の対象

泉大津市の公立小中学校に通学している児童（6歳～15歳）で、肥満度40%以上と判定された児童。

2. 研究目的・方法

目的：近年、世界的に肥満者が増加しており、日本においても例外ではありません。その背景には過剰な栄養摂取および運動不足に基づくことが明らかになっています。そして、小児でも同様に肥満者が増えており、生活習慣病を発症している学童も多くなっています。当教室では、1975年より泉大津市の公立小中学校に通学している児童を対象に「小児生活習慣病検診」を、泉大津市教育委員会および泉大津市学校保健会学校医部会のご協力のもと毎年実施してきました。本研究では、この「小児生活習慣病検診」で得られた臨床データを解析することで、小児期における肥満・生活習慣病の実態を明らかにすることを目的とします。

方法：本検診で得られた検査結果や情報(下記3.参照)を収集・解析する。

- (a) 2015年度以降は対象となる児童の保護者に対して「小児生活習慣病検診」の内容および意義、また検診で得られたデータを学会等で発表する旨について書面で案内し、拒否の機会を設ける。
- (b) 2015年度以前については研究事務局である大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学のホームページ上で本研究内容ならびに研究参加拒否権などにつき公開する。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

「小児生活習慣病検診」にて1975年以降行っている内容を対象とする。具体的には、

- (1) 保護者および児童の医学的および日常生活に関する情報（2009年以降）
- (2) 児童の理学的検査および尿検査結果（1975年以降）
- (3) 血液検査結果および検査終了後に残った血液試料（1975年以降。なお、一部項目は2009年以降）

4. 外部への試料・情報の提供

本研究では外部への試料・情報の提供を行う予定はありません。

5. 研究組織

（利用する者の範囲）

大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学/代謝血管学寄附講座 西澤 均

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません（本研究に賛同されない場合でも小児生活習慣病検診を受検されることは可能です。本研究への賛同の可否により、検診内容が異なることはありません）。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 臨床研究棟 7 階

電話：06-6879-3737 FAX：06-6879-3739

担当者名：福田 士郎

研究責任者：

大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学 / 代謝血管学寄附講座

寄附講座准教授 西澤 均

研究代表者：

大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学 / 代謝血管学寄附講座

寄附講座准教授 西澤 均